

競技注意事項

1 本競技会は、2025年（公財）日本陸上競技連盟規則及び大会申し合わせ事項により行う。但し、本競技会はWRK対象競技会としない。

2 アスリートビブス

- ・アスリートビブスは登録番号（高校・中学は割当番号）。各自で用意し胸と背に確実に着けること。
- ・アスリートビブスの数字は太さ1cm以上で印字すること。
- ・跳躍競技は胸、背のどちらか1枚で良い。
- ・以下の種目については腰ナンバーカードを使用する（胸・背は登録番号）。
800m以上のトラック種目（左右腰）、1600mRアンカー（左右腰）。
本部用意の腰ナンバーカードは招集所にて配布する。安全ピンは各自用意のこと。

3 出場意思確認について（全種目共通）

一次招集として、次の方法で出場の意思確認を行うこと。出場の意思確認のないものは参加を認めない。

①埼玉陸協ホームページ内にある、埼玉選手権出場意思確認のリンクページから（27日12時より回答出来ます）

②招集所（北サブゲート）にて行う。

- ・出場の意思確認：リレー競技については競技開始時間の150分前まで（締め切り）
トラック競技については競技開始時間の120分前まで（締め切り）
- ・番組編成の発表：リレー競技は競技開始時間の120分前（埼玉陸協速報サイトにて発表）
トラック競技は競技開始時間の90分前（埼玉陸協速報サイトにて発表）

4 招集所

招集は北サブゲート（200mスタート外側）に設置し、招集時間は競技日程に記載の通りとする。

◆一般種目

トラック競技15分前、跳躍競技50分前（棒高跳は60分前）、投てき競技50分前完了。

5 リレー競技

- ①リレーチームの編成についてはTR24.10（国内）による。
- ②オーダー用紙は各ラウンドの第1組の招集完了時刻の1時間前までに、オーダー用紙を招集所に提出すること。また、準決勝においてもメンバー、オーダーの変更の有無にかかわらずオーダー用紙を予選に準じて招集所に提出すること。但し、4×100mRの決勝のみオーダー用紙の提出は招集完了時刻までとする。各ラウンドにおいて提出無き場合は棄権とみなす。
- ③同一チームの競技者は同様のデザインのユニフォームを着用することが望ましい。
- ④オーダー用紙はTICにて配布し、招集所に提出する。
- ⑤リレーで使用したマーク（テープ等）は各校が責任を持って除去すること。

6 競技・抗議

- ①タイムによる「+α」のある競技種目は、TR20により決定する。
同記録が出た場合は1000分の1秒単位を考慮して判定し、それでも決められない場合は抽選とする。
抽選対象者（代理人でも可）は呼び出しの放送後10分以内を目途にTICに集合すること。
- ②1500mの同タイム者は次のラウンドに進むことができる。
- ③TR6.3.2により、ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話、スマートフォンもしくは類似の機器を競技場内で所持、使用はできない。
- ④棄権する場合は、欠場届（TICにて配布）を招集所に提出のこと。
- ⑤競技が開始されたら競技者は練習の目的で次のものを使用する事はできない。（a）助走路や踏切場所
（b）棒高跳用ポール 審判長が認めた区域において使用可とする（c）用具（d）サークルや着地場所
- ⑥競技者は競技進行に協力し、服装・ナンバーカード等は正しくすること。

⑦抗議についてはTR8による。

7 競技用靴・用器具

①競技用靴。靴底の厚さ。

トラック種目 フィールド競技ともに 20mm。トラックで実施される競歩だけはロードのルールを適用。

- ・スパイクピンの長さはトラック競技は9mm、走高跳・やり投は12mm以下とする。
- ・スパイクピンは先端の近くで少なくとも長さの半分は直径4mm四方の定規に適用していなければならない。

②競技に使用する用具は、すべて競技場備え付けのものを使用する事。ただし、棒高跳用ポール、投てき用具は個人所有のものを検査の上使用する事ができる。投てき用具の検査は、各種目の競技開始1時間30分前から30分間、101器具倉庫にて行う。棒高跳用ポールは競技場所において随時検査を行う。

③フィールド競技で助走路に使用できるマーカーは2個まで置くことができる。サークルから行う競技はマーカーを1個だけ使用することができる。

④走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。ただし、天候等の状況を鑑み競技役員と協議の上変更の場合もある。

		練習	最初の高さ				
棒高跳	男	4m10	4m20	4m40	4m60	4m70	4m80
	女	3m00	3m10	3m20	3m30	3m40	3m50
走高跳	男	1m80	1m85	1m90	1m95	1m98	2m01
	女	1m45	1m50	1m55	1m60	1m63	1m66

⑤投てき競技は砲丸投とやり投を除いて、すべて投てき場で行う。

8 練習場について（メイン競技場では練習はできません）

① 補助競技場

<直線走路>

- ・1. 2. 3レーン…中長距離（ジョグはレーン外で行うこと）
- ・4. 5. 6レーン…短距離、スタートダッシュ練習
- ・7レーン……………女子100mH
- ・8レーン……………男子110mH

<コーナー及びバックストレート>

- ・400mHはホームストレートを除く7. 8レーンに設置すること。

<フィールド内>

- ・投てき練習は禁止とする。

<その他>

- ・ジョグは1～8レーン以外で行うこと。
- ・事故防止のため逆走は避けること。
- ・バトン練習や器具を用いての練習は周囲に「声」をかけ、事故の無いように十分注意すること。
- ・ハードルは決められたレーン以外には設置しないこと。
- ・跳躍種目のマット等については、競技が終了した者は原則として使用しないこと。

② 投てき練習場

- ・投てき用具は各自が持参すること。
- ・練習はできる限り複数人で、声を掛け合い、安全を確認しながら行う事。

③ 雨天練習場（バックスタンド下）

- ・練習場への出入りについては、競技場の外側から入れるが、係の指示に従うこと。北サブゲートからの入場はできない。
- ・途中の扉からの競技場への出入りはしないこと。
- ・練習以外の使用は厳禁とする。

■練習場使用時間（メイン競技場では練習はできません）

6/28（土）

補助競技場 7:30～17:30

雨天練習場 7:30～17:30

投てき場 円盤投 女子 7:30～9:00 (B) 男子 11:30～12:30 (B)
やり投 男子 7:30～9:00 女子 11:30～12:30

6/29（日）

補助競技場 7:30～16:00

雨天練習場 7:30～16:30

投てき場 砲丸投 男子 7:30～9:00 女子 11:30～12:30
ハンマー投 男子 7:30～9:00 女子 11:30～12:30

9 その他

- ①競技者は招集所からスタート地点までは原則として競技場の内側を通り競技地点へ行くこと。またカラーコーンを設置してある場所はそれに従うこと。特にメインスタンド前の通行は厳に慎むこと。
- ②競技者以外の者はトラック／フィールドに絶対に入らないこと。応援は必ずスタンドで行い、集団での連呼なども慎むこと。また、競技者は他の競技者の応援をしてはならない。
- ③競技場内では、指定された場所以外には荷物を置かないこと。
- ④主競技場でのウォーミングアップは禁止する。
- ⑤競技者は審判役員の指示に従い事故の無いよう留意すること。また、「組」「試技順」を確認し競技進行に協力すること。
- ⑥補助競技場ではすべての投てき練習を禁止する。周囲に支障の無い場所でのテントの設営は許可するが、シートは毎日片付けること。
- ⑦部旗の掲揚ポールの使用は各団体1本とする。横断幕・のぼりについてはスタンド上部の柵のみ設置、掲揚可とする。
- ⑧貴重品は各自、各団体で責任を持って保管し、盗難、紛失等に十分注意すること。
- ⑨団体受付、競技者の招集・棄権について（受付場所：本競技場正面玄関）
全参加者は、本競技場正面玄関に設置されるT I Cにて必ず受付を行うこと。**参加申込一覧表（参加料払込明細を貼付のこと）の提出とプログラムを受け取ること。出場の意思表示を協議注意事項（3）により行うこと。**なお、**受付時間は各日12時まで**とする。
- ⑩競技場周辺の店舗、民家、またはスポーツ文化公園の利用者に迷惑となる行為は厳に慎むこと。
- ⑪個人情報の取扱について
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- ⑫本大会は国民スポーツ大会埼玉県選手代表選手の選手選考会となります。

⑬駐車場について

競技会関係車輛は陸上競技場駐車場を利用すること。

⑭観覧席について

有観客試合とする。

⑮その他

- ・競技会運営上の連絡事項及び追加注意事項（競技日程変更等）が発生した場合は、アナウンスまたは受付にて掲示し、各参加団体へ連絡を行う。

⑯事故・盗難・紛失・ゴミ処理について

盗難・紛失について、主催者側で発見した物品については一時保管するが、その他のものについて一切の責任を負わない。

また、発生したゴミについては、各団体が責任を持って持ち帰ること。

⑰競技中の事故等について

競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側で行うがそれ以後の責任は負わない。ただし、スポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

⑱喫煙について

競技場内・建物内は全て禁煙とし、指定された場所（ドーム脇）のみ許可する。

⑲今大会のトラック競技においては、意思表示の確認をもとに番組編成を行う。大会前日までに判明した欠場については埼玉陸協事務局へメールかFAX、もしくはホームページのリンクページにおいて欠場の意思を表明すること。大会当日は競技開始120分前（リレー競技は150分前）までに、埼玉陸協ホームページの埼玉選手権出場意思確認のリンクページもしくは、招集所（北サブゲート）にて出場の意思表示を行うこと。意思表示を受けて番組編成を行い競技開始90分前（リレー競技は120分前）には速報サイトにて発表する。「3 出場意思確認について」もよく読んで対応すること。

前日までの連絡先 埼玉陸協事務局 メール saitamatf@yacht.ocn.ne.jp
FAX 048-772-4566

不明な点は下記連絡先及び当日に大会受付にて問い合わせること。

＜担当・お問い合わせ先＞ 埼玉陸協事務局 048-771-4248